

# NZ・クライストチャーチ レポート

<http://www.ccc.govt.nz/>

2013年9月発行・その13

クライストチャーチ(以降 CHC)がダメージを受けた地震から3度目の春を迎えようとしています。

この時期 CHC の700を超える公園や家庭の庭には、ますます緑が増え、花も咲き乱れる季節となり、CHC はガーデンシティとしての魅力が溢れ出して来ます。

CHC シティセンター近くには日比谷公園の約15倍もあるハグレー公園があり、園内にはゴルフ場、テニスコート、ラグビー場、クリケット場等のスポーツ施設も多く、多くの人がスポーツを楽しんでいます。

また、この公園の廻りには周回する緑に囲まれたウォーキング・コースもあり、多くの人達が歩いています。CHC ロングステイの時は、毎日時間を決めて公園に行き、1時間程度のウォーキングもとてもお勧めです。



ハグレー公園内案内板

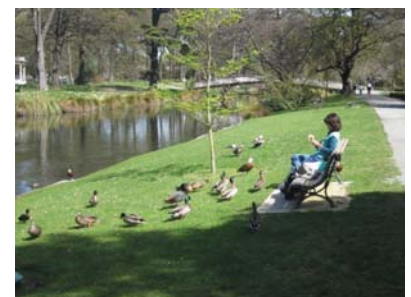
この時期公園内に頻繁に見れる  
親鴨と小鴨たちの群れ

また、この公園の一部に CHC 植物園があり、年間を通じて様々な植物や花が楽しめるようになっています。

丁度9月頃は植物園内を流れるエイボン川の岸辺に水仙が沢山咲き始め美しい光景が沢山です。このエイボン川には

沢山の水鳥(特に鴨や白鳥&黒鳥)が住んでいて、この時期沢山の小鴨が生まれ、親鳥に従って園内を歩いたり、川で泳いだりしています。植物園に行く前に、スーパーマーケット等で安い食パンを買って、この水鳥たちに振る舞うと沢山の鳥たちにすぐに囲まれてしまい、水鳥たちと楽しい一時が過ごせます。

また、エイボン川でのパンティング(小舟遊覧)もお勧めです。舟からも水鳥たちにパンを振る舞え、こちらも沢山集まって来ます。



鴨たちにパン等を振る舞えば  
エイボン川から多くの水鳥が集まります

この植物園の正面入口付近にカンタベリー博物館があります。2年前の地震の影響を殆ど受けなかった19世紀後半に建てられたネオ・ゴシック建造物の中に、カンタベリー地区や CHC の歴史、南極探検の歴史や標本、かつてNZに生息した巨鳥モアや国鳥キーウィの剥製等が展示されていて、非常に見ごたえがあります。CHC へ訪問の際は、是非ゆっくりと時間を掛けてご覧願います。



エイボン川でのパンティング風景  
今の時期、川辺の水仙がきれい

NZは本当に素晴らしいのですが、常夏のインドネシアにも是非お越しください。マリンスポーツが満喫できるギリ・メノに一度はお越しください & Casablanca 。

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/> Casablanca のお問い合わせは、  
shimaint@r4.dion.ne.jp へ



CHC 植物園の噴水付近から  
左にカンタベリー博物館  
右にアート・センターを見る